学校だより

伊勢崎高等特別支援学校
令和8年度　第7号（11.18）

11 月に入り、急に寒くなってきました。生徒の体調も心配されましたが、生徒達は様々な行事で力を発揮し、特に大きな行事である「かえで祭」も大成功で、無事に終えることができました。約 1 か月後には 2 学期の終業式が控えていますが、それまでにもマラソン大会などの行事やイベントがたくさんあります。よい学習、よい体験となるよう支援していきます。

１１月２日（月）　ＡＬＴ学校訪問



ALT（外国語指導）のチェルシー先生が来校し、3h～6hで本校の全生徒に授業をしていただきました。「好きな色は？」「好きな動物は？」「趣味は何？」など、身近な英語を使いながら、楽しく交流することができました。生徒達も「Yes , I do !」と元気に答えたり、時にはハイタッチをしたりしていました。特に普通科の生徒は「はーい!」と元気いっぱいでした。

１１月６日（金）ふれあいスポーツプラザの植栽（園芸班）

伊高特を紹介する看板も設置されました



前回の学校だよりで紹介した、園芸班の植栽が無事に終わりました。伊勢崎興陽高校が育てたパンジーを、ふれあいスポーツプラザの正門と建物入り口の花壇に植えました。

大山さんは「花の色のバランスや植える位置を考えながら取り組んだ。後輩達とも協力しながら作業ができた」と振り返っていました。力を合わせて、地域貢献できました。

※この様子はインスタグラムでも見ることができます。「ふれあいスポーツプラザ 活動報告」で検索

１１月８日（日）第４３回県民スポーツ祭　群馬県障害者スポーツ大会 2026　サッカー競技



1 試合目は強豪 TUBASA FC との対戦でした。防戦となり、なかなか相手の陣地に入り込むことができませんでした。結果は 0-5 で敗戦となりました。

2 試合目の相手は高崎高等特別支援学校と渡良瀬特別支援学校の合同チームでした。こちらの試合は、本校が終始相手を攻め、何本もシュートを打ちましたが、ボールはキーパーの正面ばかり･･･。このまま試合終了になるか、というときに、相手に一瞬の隙を突かれ、最後の最後で得点を許してしまいました。結果は0-1で敗戦となりました。しかし、本当によく相手に立ち向かい、よい試合になりました。 保護者の方々や卒業生も応援に来ていただきありがとうございました。

※2 試合目は湯けむり全スポ2029に向けた実証実験として、YouTube で配信されました。「群馬県障害者スポーツ大会 サッカー」で検索

１１月１４日（土）かえで祭

「伊勢崎銘仙、絹遺産」、くわまる登場!!



かえで祭は大成功でした。午前中の製品販売、実演、展示等の企画では、「いらっしゃいませー」「ありがとうございましたー」の声とともに、お客さんたちとのやりとりも盛り上がっていました。午後のステージ発表でも、各科、各学年が積み重ねた練習の成果を存分に発揮することができました。 来場者は 600 人以上でした。 保護者、 卒業生、 地域の方々に感謝申し上げます。

上毛新聞ジュニア俳壇掲載

掲載おめでとうございます！！

・ひまわりや　空のまんなか　笑ってる　（岸　素花さん、１０月２９日掲載）
・ソーダ水　シュワシュワ喉に　響いてる　（大野　想空さん、１１月５日掲載）
・軽井沢　しなの鉄道　雨の中　（吉田　陽生さん、１１月５日掲載）
・秋の空　優しい風に　包まれて　（花輪　咲綾さん、１１ 月１２日掲載）